

様式 2

観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語 137, 国語 138 国語 237, 国語 238 国語 337, 国語 338 国語 437, 国語 438 国語 537, 国語 538 国語 637, 国語 638	ひらがなば しょうがくご1下 ひろがることば 小学国語2上、ひろがることば 小学国語2下 ひろがる言葉 小学国語3上、ひろがる言葉 小学国語3下 ひろがる言葉 小学国語4上、ひろがる言葉 小学国語4下 ひろがる言葉 小学国語5上、ひろがる言葉 小学国語5下 ひろがる言葉 小学国語6上、ひろがる言葉 小学国語6下
取 扱 内 容	学習指導要領の総則及び 各教科、各学年の目標、内容等	話すこと・聞くこと 第1,2学年では、メモを使って正確に伝える活動やグループで話し合い考えを一つにまとめる活動、第3,4学年では、役割を決め話し合う活動やポスターセッションをする活動、第5,6学年では、資料を用いて発表する活動やパネルディスカッションをする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 書くこと 第1,2学年では、メモを基に書く活動や町探検で見たことを報告する文章を書く活動、第3,4学年では、生き物を説明する文章を書く活動や資料を基に説明する文章を書く活動、第5,6学年では、根拠を結びつけて書く活動や「学校案内パンフレット」を書く活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 読むこと 第1,2学年では、本を読んで好きな場面を音読する活動や生き物が大きくなるまでの様子についてカードにまとめながら読む活動、第3,4学年では、詩の様子を工夫して音読する活動や「読書発表会」をする活動、第5,6学年では、「図書推薦会」を開く活動や伝記を読んで、その人物の生き方を知り自分の生き方について考える活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 第1,2学年では、昔話を聞いて面白いと思ったところや好きなところを音読して紹介する活動、第3,4学年では、ことわざ・慣用句・故事成語などの意味を調べてカードにまとめる活動、第5,6学年では、「春暁」「論語」などの漢文のリズムを感じ取りながら読む学習活動が取り上げられている。 知識・技能の習得、活用、探究への対応 コラム「ここが大事」において、第1,2学年では、声の大きさや速さに注意して話したり登場人物の考えを想像したりすること、第3,4学年では、登場人物の性格を考えながら読んだり共通点と違う点を整理して話したりすること、第5,6学年では、メモを取りながら聞いたり引用したりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る学習活動が取り上げられている。		
内 容 の 構 成 ・ 排 列 ・ 分 量 等		内容の構成・排列 第1,2学年では、第1学年で、質問し合う活動、第2学年で、順序に気を付けて話す活動、第3,4学年では、第3学年で、中心をはっきりさせて報告文を書く活動、第4学年で、構成を工夫して報告文を書く活動、第5,6学年では、第5学年で、資料を用いて意見を書く活動、第6学年で、根拠を整理して意見文を書く活動を取り扱うなど、系統的、発展的に学習できるよう工夫されている。 内容の分量 第1学年～ 「話すこと・聞くこと」は6教材、「書くこと」は10教材、「読むこと」は24教材であり、総ページ数は284ページで、前回より約3パーセント増となっている。 第2学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は8教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は296ページで、前回より約7パーセント増となっている。 第3学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は300ページで、前回より約1パーセント増となっている。 第4学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は310ページで、前回より約1パーセント減となっている。 第5学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は308ページで、前回より約3パーセント増となっている。 第6学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は328ページで、前回より約1パーセント減となっている。		
使 用 上 の 配 慮 等	学級の友達に新しく知ったことを伝える活動(第1学年)や最近の出来事を他の学年の人たち伝える学級新聞作る活動(第4学年)を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、教材に関連のある図書を紹介した「本を読もう」を掲載するなど(全学年)、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 「～しよう(てびき)」に単元を通して学習の見通しをもつことができるよう学習の進め方を示したり(全学年)、「ここが大事」に系統的に位置付けた学習のポイントを紹介したり(全学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 巻末に各教材の指導事項や学習に必要なと思われる用語などをまとめた「この本で学ぶこと」を掲載し(全学年)、家庭学習や個に応じた学習に役立つようにしたり、色覚の個人差に配慮して色使いやレイアウトを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。			
そ の 他	北海道と関連のある教材は、「さけが大きくなるまで」など、4箇所取り上げられている。			

